

診療科目：呼吸器・心臓血管外科

カテゴリー：選択科目

一般目標：呼吸器外科および心臓血管外科の診療に必要な基本的診断法，検査手技，基本手術手技から，呼吸器外科および心臓血管外科の最先端の治療法までを経験し，研修期間内には基本的な診断・手術手技・周術期管理の基礎を身につけることを目標に研修する．

担当科：胸部外科

期間：原則3ヶ月

#### A. 指導体制

##### 1. スタッフ

役割	氏名	職名	医師登録年月日	指導・教育方法 についての講習 会の受講の有無
科目責任者	斉藤 裕	診療部長	1980.6.14	有

研修医数：1名

#### B. 指導原則・方法

1. 呼吸器外科，心臓血管外科の手術に数多く参加する．
2. 指導医の外来に参加し，診察補助・検査補助を行う．
3. 症例検討会，フィルムカンファランス等に参加，発言する．
4. 呼吸器外科，循環器内科との合同カンファランスに参加し，呼吸器疾患，循環器疾患を統合的に把握する訓練を行う．
5. 指導医の指導の下，当直業務を行う．

### C. 週間スケジュール

時間 曜日	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
月	外来研修・検査						病棟業務・検査			cancer board (肺)			
火	手術研修						手術研修						臨床 呼吸器 カンファレンス(隔月)
水	手術研修						病棟業務						循環器 カンファレンス(月1回)
木	外来研修・検査						抄読会	病棟業務 ・検査					
金	手術研修						総回診・症例検討会						

### D. 科目責任者からのメッセージ

富山県西部地域の中核病院として当科の呼吸器外科では肺癌、自然気胸、縦隔腫瘍、転移性肺腫瘍、肺良性腫瘍、炎症性肺疾患など呼吸器疾患全般および手掌多汗症、甲状腺疾患に対する手術も行い、質量ともに呼吸器外科専門医機構の基幹施設としてふさわしい診療を行っています。また、心臓血管外科の心臓外科部門では、金沢大学の心肺・総合外科（渡邊剛教授）のバックアップのもと心拍動下の冠動脈バイパス術や人工心肺を用いる弁疾患手術などを行っています。血管外科部門では放射線科医との綿密な連携によるインターベンション治療も積極的に行っており、患者様一人一人に最適の治療が選択されています。さらに、毎週開催される“cancer board”や地域開業医を交えた臨床検討会、循環器カンファレンスなどを通して疾患のみならず患者様をトータルに診察することの重要性を理解して頂ければ幸いです。救命救急センターが併設されており緊急の場合でも24時間、年中無休で対応可能で救急医療についての研修にも好環境と言えます。